

令和4年7月26日
防災・危機管理部原子力安全対策課

原子力機構原子力科学研究所 JR R - 3 原子炉施設における 計画外の自動停止について

1 発生（確認）日時

令和4年7月26日（火） 11時15分頃
県への第一報 11時21分

2 発生場所

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
原子力科学研究所 JR R - 3 原子炉施設（管理区域）

3 状況

(1) 本日（7/26）、11時15分頃、運転中のJR R - 3において、「1次冷却材流量低」の信号が出たことにより、原子炉が計画外に自動停止しました。

なお、実際には、冷却材の流量は低下していないことが確認されておりますが、「1次冷却材流量低」の信号が出た原因が不明であることから、原子力機構は、原子炉等規制法に基づく報告事象に該当するおそれがあるものと判断しました。

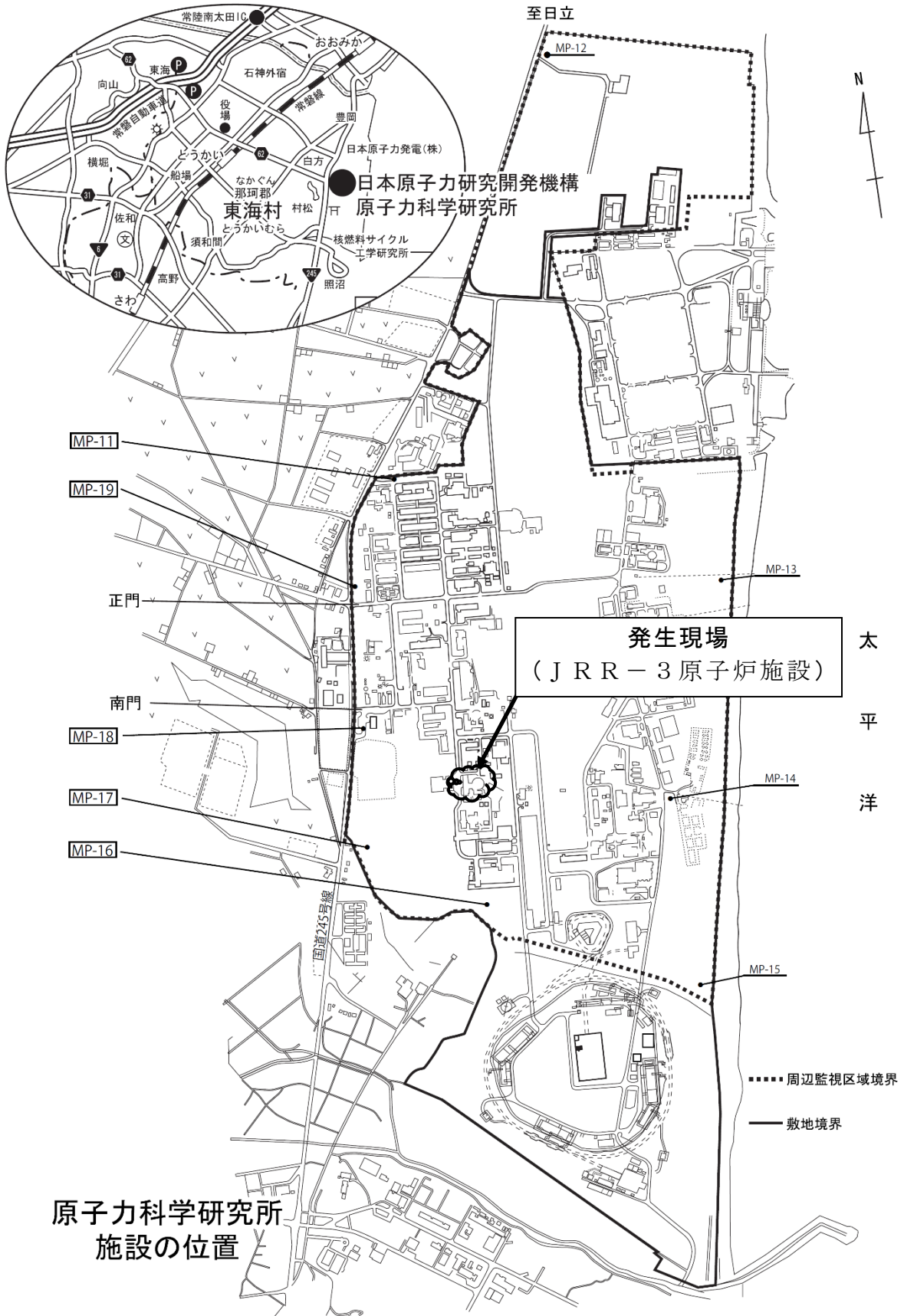
このため、県に対し、原子力安全協定第17条に基づく事故・故障等に係る通報連絡がありましたので、県政記者クラブに対して情報提供します。

- (2) 放射性物質の漏えい； なし
- (3) 環境への影響； なし
- (4) 人の汚染・被ばく； なし

【添付資料】

日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所 施設位置図

問合せ先； 原子力安全対策課
担当； 山口、宮崎
内線； 2915
外線直通； 301-2916



原子力科学研究所
施設の位置

日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所 施設位置図